

やぶやぶにゆうす

秋号

保険のコンサルタント
0120-082-313

東京海上日動火災保険(株)
あいおいニッセイ同和損害保険(株)
メットライフ生命保険(株)
日本生命保険相互会社
オリックス生命保険(株)
損害保険ジャパン日本興亜(株)
AIG損害保険(株)
Chubb損害保険(株)
FWD富士生命保険(株)
ソニー生命(株)

編集・発行:(株)大蔵保険コンサルタント(有)やぶやぶにゆうす 〒167-0032 東京都杉並区天沼3丁目2-6 トヨタビル2F TEL.03-3392-6765 FAX.03-3392-6793

令和元年 次々に日本を襲う 台風の脅威!



令和元年次々に日本を襲う台風の脅威!

今年ほど「例年がない」、「命を守ってください。」などという文言が新聞やテレビで繰り返されたことはありませんでした。令和元年次々に日本を襲う台風の脅威です。

台風15号は9月9日、台風19号は10月12日に日本に上陸し、その傷が生々しいままの日本に25日にまた未曾有の大雨が襲いました。15号、19号は今までの台風と違い、関東地方、首都圏を直接襲う台風であること、上陸直前まで勢力が増すというのが特徴です。そのために甚大な被害が関東地方に発生しました。

被害に遭われた方に心よりお見舞い申し上げます。

大蔵保険のお客様にも被害が続出しました。被害に遭われた方に心よりお見舞い申し上げます。

毎日、平均5件位の事故報告や相談が来ております。事故によっては鑑定人(保険商品の内容に応じた損害内容の確認をする人)と同行での立会などに行っております。

特に多い事故例は雨漏りです。が、雨漏りでは火災保険では出ません。

「雨漏り」では保険は出ない?!

何故雨漏りが起きたのか? 保険で対応できる場合①屋根が飛んだから、瓦が飛んだから、②強風で飛来物が屋根を直撃して破損させたから③落ち葉により給排水設備に詰り、屋上プールの状態になつて建物内に漏入したなど原因が必要です。

水災の場合も浸水条件のある保険、浸水条件のない保険とあります。一口に火災保険と言いましてもいろいろあります。また火災保険は保険会社で扱っているだけではなく農協や共済、郵便局などで扱っています。中には保険会社では出ないが他で扱っている火災保険では出ないケースもあるますので、この機会にご自分の火災保険の確認をお勧めします。



ご加入する際にきちんと相談してご加入ください。

自分の物は自分で補償しましょう。

基本的に火災保険は「物保」です。自然災害ではよっぽどでない限り賠償責任保険は使えません。ご自分の物はしっかりと自分で補償しましょう。

弊社のように専門の事故担当、気軽に相談できるベテランのスタッフがいれば心強いですね。今回は火災保険に特化したものが、この災害によるお怪我は傷害保険で、車の損害は(但し車両保険を付けている方のみ対象です。)自動車保険で対応できます。

皆様の保険に関する商品選択のアドバイスから事故の対応、支払いまで丁寧にお答え出来る保険のコンサルタントを目指してまいります。



後遺障害って何?



後遺障害という言葉、不幸にも事故に遭われた方は聞くことがありますね。その後遺障害に対応して、例えば自動車保険なら賠償保険金や人身傷害保険金が支払われます。人の体に発生した「損害」は、ふつう「傷害」と呼ばれます。これと後遺障害はどう違うのでしょうか。

「物」は壊れると一律に「損害」が発生します。それを金銭的に補償すれば、経済的には元の状態にもどります。それが物の損害に対処する唯一の方法(損害填補といいます)です。

しかし、人の場合はそうはいきません。人が「壊れた」場合、傷を治すと元の状態に戻るのでしょうか? いえいえ、例えば左手が潰れてしまったとしたら、たとえ病院を退院してからも、一生涯、左手は使えないままですね。それによって生じる「不自由」は人の損害の一形態です。これを後遺障害というんですね。

この後遺障害に対する保険金額はこれ以上治療しても症状の回復が見込めない状態(「症状固定」といいます)になった段階で後遺障害の等級認定が行われ、その等級に応じた保険金が支払われることとなります。今後の人生におけるその人の「不自由具合」を金銭で評価することになるわけですね。

ですから、物と異なり人の場合には、傷を治すための傷害保険金(治療、入院、通院等)と後遺傷害保険金が、それぞれ別の形で人の「損害」を補償することになるんです。

ご自分の住まいのハザードマップを確認すること。今回の災害ではこのハザードマップが役に立ちました。まさにこの通りの展開になった地域が多かった。土地名に窪、沼、池などがついていた場合要注意と言われているままにピンポイントです。きつと昔は窪んだ土地で沼があったのでしよう。これはイメージがわきますが、これだけではありません。調べてみたらこんなにもありました。

- 1 龍・竜(リュウ)
- 2 鮎(アユ)
- 3 蛇(ジャ)
- 4 女(オナ)
- 5 亀(カメ)
- 6 駒(コマ)
- 7 椿(ツバキ)
- 8 梅(ウメ)
- 9 柿(カキ)

ベストスリーは何となくわかるような気がします。どうして? この漢字・名前が疑問です。調べてみました。4番の女(オナ)過去に津波の被害を受けた土地荒々しい「男波」に侵食されたという意味があるそうです。7番の椿は綺麗な花を連想しますが、刈り取る、土地を侵食された。崖地や崩壊地形を意味しているようです。こんな危険な土地名、最近では地名を変更して、「くが丘」「く台」とお洒落な名前です。そんな旧地名を調べるのは、区役所、市町村で調べる。図書館で旧地名の由来を調べてみるのも、これにより地域の歴史、過去の災害に向き合い、自分だけでなく家族の命を守ることに繋がるのではないのでしょうか?



実際のハザードマップです。荻窪の一部です。このハザードマップの完備ではありません。今回被害に遭われた方の中にはハザードマップに明記されていないところで被害にあった方もいます。これは予想外の大雨だったことも原因とされています。ハザードマップも様々な情報をもとに進化していきます。最新のハザードマップを手に入れておくことも大事です。

今回の大塚教授のコラムは後遺障害でした。令和元年、教授は原稿の遅滞もなく、速やかに原稿を送ってくださいました。来年もこの調子でお願いいたします。

(やぶやぶにゆうす編集長)

早稲田大学 法学学術院(法務研究科・法務教育研究センター) 教授
大蔵保険コンサルタント顧問